



日本共産党議員団は、市民アンケートを行い、みなさんの声を生かして「2013年度予算要望書」を作成。昨年11月30日、市長、教育長あてに提出しました。

議員団は、「羽曳野市として、国や府に制度改善を強く要望すること、また市独自でも、市民要望にそってとりくむこと」を申し入れました。対応された副市長、市長公室長は「庁内各課で検討したい」と回答しました。

市民アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。頂いたご意見やご要望の実現に、全力で取り組んでいきます。

党議員団の一般質問要旨

住民から寄せられた **声** を議会に届けて

若林信一議員

府営住宅の建てかえは 住民要望の実現と当初の全戸数確保を

住民が念願し、日本共産党が議会で要望してきた「住民説明会」が開かれ、今後の予定が以下のように示されました。

現在	H26年	H27年	H28~29年
基本設計	実施設計	建てかえ工事	第1期入居

建設戸数は、現在の入居者数を前提にしているため、当初の約700戸には達しません。府民が要望する約700戸を確保すべきです。

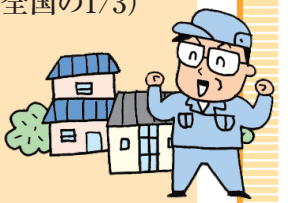


ひろせ公代議員

住宅リフォーム助成制度で 町を元気に！

- ★実施自治体は全国で飛躍的に増加。
2004年:87自治体 →2012年:533自治体に。(全国の1/3)
- ★経済効果は10倍・20倍。
- ★手続きも利用も簡単な制度が人気。
- ★関連業者の裾野も広く、地域経済の活性化。
- ★市財政の効果的活用方法。

仕事・雇用を増やし、町を元気に明るくするこの制度を実施すべきです。



ささい喜世子議員

子ども医療費の助成年齢の引き上げを

	通院助成	入院助成
羽曳野市	就学前まで	小学校卒業まで
近隣 8市町村	6市町村では小3・小6・ 中学校卒業まで	7市町村では 中学校卒業まで

市は「必要で重要なテーマである」というが、厳しい財政状況でできないとのこと。ところが近隣市では、年齢の引き上げが次々に行われています。「市の予算規模や決算状況から見て、市がこの制度の拡充を決断すれば財源は生みだせる」とさらなる充実を求めました。



嶋田たかし議員

保育園の新設で就労支援を

保育園の新設を求めましたが、市は既存の保育体制で対応できるの一点張り、新設には後ろ向きの態度です。しかし、現状は

- 待機児童数33名(H23年10月現在)
- 定数の弾力化で125%をこえる保育園も
- 定数の見直しも検討

これでも既存の保育体制で対応可能なのでしょうか。子育て世代の就労支援として、保育園の新設に取り組むべきです。



日本共産党 羽曳野市会議員団 ご意見・ご要望はお気軽にお寄せください



ひろせ公代

南恵我之荘 3-7-2
TEL 938-4701
FAX 同上



ささい喜世子

高鷲 6-8-4
TEL 931-1860
FAX 同上



嶋田たかし

学園前 4-3-21
TEL 958-5876
FAX 957-6262



若林 信一

西浦 1-7-6
TEL 958-1322
FAX 958-2624